

名古屋の地域づくりと 故郷のうた

平成から令和へ、
新たな時代が変わるものと残るもの

日時 令和元年5月29日(水) 14時30分～16時30分

場所 ホテルガーデンパレス3階「栄の間」

主催 一般社団法人 社会基盤技術評価支援機構・中部

参加費
無料

特別講演 14:30～15:20

『名古屋市の地域づくり』

名古屋市緑政土木局 参事(地域企画) 沖 美宏 氏

音楽会 15:30～16:30

『平成から令和へ』日本のうた

～幼い頃の心象風景～

うた 加藤 恵利子 氏
コントラバス 榎原 利修 氏
ピアノ 榎原 祐子 氏

演奏予定曲
日本の歌メドレー
荒城の月、椰子の実、浜辺の歌、山寺の和尚さん
クラシック音楽と日本の歌の融合 など



■参加申込

参加を希望される方は、以下の機構HPの
申込フォームからお申込ください。

<http://www.criies.jp/>

■お問い合わせ先

名古屋大学大学院 工学研究科土木工学専攻
助教 三浦 泰人(Taito Miura)

TEL/FAX:052-789-4635 E-mail:t.miura@civil.nagoya-u.ac.jp

講演者・演奏者プロフィール

沖 美宏

名古屋市緑政土木局 参事(地域企画)

Yoshihiro Oki



昭和36年鳥取県生まれ。昭和62年4月名古屋市役所入庁。

中部国際空港株式会社出向、東山総合公園主幹(施設整備)、道路建設部主幹(橋梁)、天白土木事務所長、路政部自転車利用課長などを経て、平成31年4月より現職。

加藤 恵利子

うた

Eriko Katou



名古屋市出身。名古屋音楽大学声楽学科卒業。同大学卒業演奏会出演。名古屋市新進演奏家紹介コンサート優秀賞受賞。平成30年度 芸術創造賞受賞(名古屋市文化振興事業団)。これまでに歌劇「あしたの瞳(初演)」「ブラック・ジャック(初演)」(以上、作曲・指揮 宮川彬良)、オペレッタ「こうもり」(アデーレ)「伯爵令嬢マリツツア」(リーザ)「チャルダッシュの女王」(シュタージ)、ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」(修道院長)「ザ・ミュージックマン」(マリアン・パルー)「ライト・イン・ザ・ピアッツァ」(マーガレット)東宝ミュージカル「屋根の上のヴァイオリン弾き」等出演。

モーツァルト「レクイエム」、ドヴォルザーク「ミサ」等、宗教曲のソリストをつとめる。

また名古屋市内 名所旧跡での日本の歌ソロコンサートや、クラシックコンサート・ファミリーコンサート等でのナビゲーターとして出演する他、オーケストラ学校芸術鑑賞会での歌、ナレーション、司会をつとめる。

Blog 加藤恵利子「うた、恋ふれば・・・」を公開中。

榊原 利修

コントラバス

Toshinobu Sakakibara



セントラル愛知交響楽団コントラバス奏者・楽団長。

プラジャーク弦楽四重奏団、アンジェロ・アッキリーニ(アコーディオン)、鳥越啓介(ウッドベース)などジャンルを超えたアーティストとの共演多数。

これまでに『コントラバスの魅力』(2008年)、『モティヴィ』(2013年)の2枚のソロCDをリリース。

これまでに中博昭、イジー・ヴァレンタ、ライナー・ツェッパリツの各氏に師事。

名古屋芸術大学非常勤講師、愛知県立明和高校音楽科非常勤講師。

榊原 祐子

ピアノ

Sachiko Sakakibara



国立音楽大学ピアノ科卒業。岡山大学大学院教育学研究科修了。プラハ芸術アカデミー研究科修了。

中屋袖生子、田村安佐子、イェルク・デームス、ヤン・パネンカの各氏に師事。

チェコ在住7年間。チェコのプラジャーク弦楽四重奏団と共演を重ね、フランスハルモニアムンディ社からCDデビュー、1998年ディアパゾンホール室内楽部門最優秀賞受賞。発売CD多数。

カワイコンクール、みえコンクール、東海ジュニアピアノコンクールなどの審査員を務める。

プラハ市立高等音楽院、愛知県立芸術大学講師を経て、現在名古屋音楽大学講師。

オフィシャルサイト <http://www.sakakibaramusic.com>